

くしもと

広報

2026

10

No.258

ラムサールの海体験ツアー in 串本海中公園





1



2



3

①歴史展の様子 ②上野氏の講演を聴き入る聴講者 ③捕鯨の歴史について熱弁する上野氏

この歴史展は、日本遺産「鯨とともに生きる」に認定された串本町の捕鯨の文化と歴史を語り継ぐために、熊野古道大辺路刈り開き隊の協力を得て、串本町教育委員会が10年ぶりに開催した催しです。

この展示会では、串本町史編纂資料を始めとする串本周辺の捕鯨に関する資料や、捕鯨の様子を撮影した昔の写真のほか、令和7年12月に潮岬に漂着した鯨の骨（協

■10年ぶりの歴史展

8月13日から16日までの4日間にかけて、串本町文化センターで「2026串本町の捕鯨の歴史展」を開催しました。

捕鯨の歴史展と記念講演会を開催

力…串本海中公園センター）等が展示され、多くの来場者が資料に興味深く眺めました。

■記念講演会を実施

歴史展の最終日となる16日には、串本町文化財保護審議会委員長の上野一夫氏による記念講演会「地域の発展に寄与した捕鯨のあれこれ」を、同文化センターで開催しました。今回の講演会には約40名の来場者が訪れました。新宮市から訪れた20代の参加者は「上野氏の実体験に基づく講話もあり、解像度の高い話を聞くことができた」と述べました。

～ 串本カイロスロケット体操朝活 皆勤賞達成っ！ ～

サンゴ台のリゾートホテル「メルキュール和歌山串本リゾート&スパ」で、7月18日から8月31日にかけて「串本カイロスロケット体操朝活」を実施しました。最終日となる8月31日には、毎日休まず参加した出雲小学校3年生の野村凧さんに、朝活を通じて体操の楽しさとロケットの町・串本のすばらしさを伝えていただいたことに感謝をこめて、皆勤賞を授与しました。野村さんは、「最初は踊ることが恥ずかしかったけど、しっかり覚えて踊れるようになった。夏休み中、欠かさず毎日通うことができてよかった」と、皆勤賞を受賞した喜びを語りました。



①ホテルの宿泊者も参加し、たくさんの方々に体操を楽しんでいただきました ②③皆勤賞を受賞した野村凧さん

主な電話番号等

市外局番 0735

串本町役場	62-0555
くしもと町立病院	62-7111
串本町教育委員会	67-7260
文化センター	62-0006
串本町図書館	62-4653
保健センター	62-6206
地域包括支援センター	62-6005

防災行政無線（町内）放送の
電話音声案内サービス
0120-928-649（無料）

串本町LINE公式アカウント

①か②の方法でぜひ、友だち追加をお願いします。

①二次元コードから追加する

右記の二次元コードを読み込む

②検索から追加する

LINEの検索画面で「串本町」と検索



署名をする田嶋町長（左）と太田会長（右）



締結した協定書と県行政書士会の皆さま

被災者支援に関する協定を締結

8月19日、串本町と和歌山県行政書士会が、「災害時における行政書士による被災者支援に関する協定書」を締結しました。

県行政書士会では現在、社会貢献活動の一環として県下の各自治体と協定を結んでおり、今回の串本町は13例目となります。

太田光会長は「先日発生した熊本地震でも見られたように、罹災証明書の発行に長蛇の列ができてしまっているという課題に直面し

ている。普段から密に連絡を取り合い、どういう体制を築き上げていくかを今のうちから話を進めていきたい」と述べ、田嶋町長は「我々の想定を超える被害が起きた時には、非常に大きな混乱や問題点が出ると考えられる。生活の再建をいち早く進めていくために、行政書士の皆さまの専門的な力をお借りして住民・行政の手助けをしていただきたい」と、行政書士の活躍に期待を示しました。

Contents
もくじ

くしもと

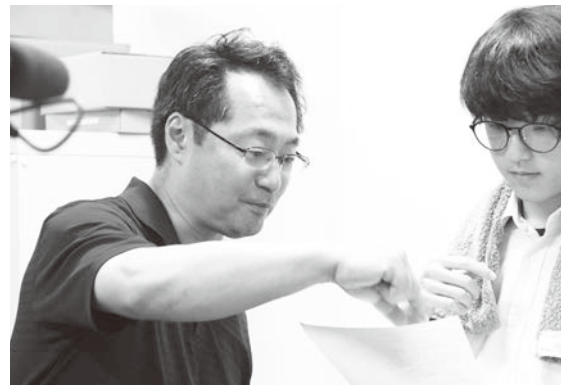
October. 2026 No.258

- 串本カイロスロケット体操朝活皆勤賞／コンテンツ
- まちのわだい（捕鯨の歴史展など）
- 「自動通話録音機」の無料貸与について
- 橋杭岩ライトアップ&消防フェア開催／救急講演会「地域の安心と命を支える救急医療」
- 行政相談委員の特設相談所開設／第5回空き家バンクセミナー&第11回空き家活用相談会
- オレンジカフェ（串本地区）／認知症サポーターステップアップ講座
- 健康だより
- 令和8年第3回定例会
- ★地域おこし協力隊だより特別編「くしもと地域食堂プロジェクト in 出雲」
- よろこび・かなしみ／献血／事業主におけるハラスメント防止対策／里親月間
- 火災・救急件数／人口と世帯／お知らせ／相談／今月の納税
- 町民の皆さまへ

関西大学と串本古座高校による防災活動

8月25日、串本古座高校CGS部防災班が町役場の放送室を訪れ、町内向けの啓発を目的とした防災放送を収録しました。

この日は、防災について研究を進めている関西大学社会安全学部



伝わりやすい読み方をアドバイスする近藤教授

の近藤誠司教授による指導のもと、防災の日である9月1日に放送した「津波からの避難」と、10月1日放送分、そして世界津波の日である11月5日放送分の3つの内容を収録しました。



防災放送を収録する様子

串本の海を体験

8月28日、串本町青少年育成町民会議主催の「ラムサールの海体験ツアー in 串本海中公園」を開催しました。参加者は、串本海中公園センター職員らによる水族館のバックヤードツアーや串本の海についての講義を通じて、学びと交流を深めました。



ウミガメと触れあう参加者

く国・県をあげて宇宙産業の発展を応援く

「宇宙シンポジウム in 串本」を開催

■8年目のシンポジウム

8月30日、「宇宙シンポジウム in 串本」宇宙開発は挑戦の連続。官民が共に挑む宇宙開発の最前線」が、サンゴ台のメルキュール和歌山串本リゾート&スパで開催されました。

開会に先立ち挨拶をした宮崎県知事は、先日政府が発表した地域未来戦略の一環として策定されたロケット・射場に関する戦略産業クラスター計画について、対象エ

リアが串本町・那智勝浦町を中心とした県全体に決定したことを言及し、「いよいよロケットに関する産業集積の機運が高まりつつある」と、カイロスの成功に対する期待を示しました。

基調講演では、立命館大学総合科学技術研究機構の中須賀真一教授と、JAXA宇宙科学研究所の川勝康弘プロジェクトマネージャーが、宇宙に関する最新の技術について解説をしました。また、



1



2



3



4



5

①シンポジウムの様子 ②冒頭で挨拶をする宮崎知事 ③中須賀教授 ④川勝プロジェクトマネージャー ⑤3号機の説明をする豊田社長

役場の仕事を体験

串本古座高校では現在、町内の各地でインターンシップを実施中です。9月4日には町役場で、総務課と企画課の業務を体験していただきました。

エルトゥール号追悼式典の準備に携わった船井羽来さんは、広報業務の一環でインタビューを行う尾鷲咲羽さんに「普段関わることでできない仕事を体験できて楽しい」と答えました。広報の体験を通じて当記事の作成に協力いただいた尾鷲さんは、「カメラを使う機会がないので新鮮だった」と述べました。

ご支援ご声援 ありがとうございました



このたびは、串本古座高校野球部に温かいご支援とご声援をいただき、誠にありがとうございました。紀史館高校との初戦、結果は悔しい敗戦となりましたが、選手たちは最後まであきらめることなく、仲間を信じ、持てる力を精一杯出し切りました。勝敗だけでは語れない、心に残る一戦となりました。この大会で流した汗も、悔しさも、皆さまからいただいた温かい応援も、選手たちにとってかけがえのない財産です。これまで支えてくださった全ての皆さまに、心より感謝申し上げます。

串本古座高校野球部保護者会一同



①式典の準備を進める様子（尾鷲さん撮影） ②広報用のカメラで撮影 ③インタビューの様子



6



7



8



9



10

⑥パネルディスカッションの様子 ⑦討論をする藤島教授 ⑧串本古座高校の事例発表の様子 ⑨大樹高校宇宙航空サークルの発表 ⑩田辺工業高校の生徒の皆さま

■高校生による事例発表

今回のシンポジウムでは、串本古座高校と大樹高校（北海道大樹町）、田辺工業高校（田辺市）の

スペースワン株式会社の豊田正和社長の登壇もあり、3月5日に打ち上げた3号機の結果について報告しました。

パネルディスカッションでは、県成長産業推進課の真島英司課長と串本古座高校の藤島徹教諭を交え、スペースポート紀伊を軸とした発展に期待を寄せる討論を行いました。

生徒が、各校で実施している宇宙に関する事例発表を行いました。町内に民間のロケット射場を有する大樹高校は、「宇宙航空サークル」の取り組みとして実施した串本古座高校との交流や、Sor a・Miruを視察した時の様子等を話しました。今年から宇宙に関する取り組みをスタートした田辺工業高校は、串本へのアクセスの良さを活かして地域一体の振興に力を注ぐことと、工業高校の強みである高い技術力で宇宙産業の人材育成に挑戦することを発表しました。

産業課からのお知らせ

橋杭岩ライトアップ&消防フェアを開催します

串本町が誇る景勝地「橋杭岩」のライトアップを下記の期間で行います。幻想的な姿をぜひご覧ください。10月31日（土）には消防フェアも開催されます。

橋杭岩ライトアップ

■開催期間

10月30日（金）、10月31日（土）、
11月1日（日）

■時間 17:30～20:30

■場所 橋杭岩

消防フェア

■開催日 10月31日（土）

■時間 13:00～15:00

■場所 道の駅「くしもと橋杭岩」



- 内容
- ・地震体験（起震車）コーナー
 - ・住宅用火災警報器設置推進コーナー
 - ・消防車からの放水体験コーナー
 - ・消火器取り扱い体験コーナー
 - ・救急車・消防車撮影コーナー

◇お問い合わせ先◇ 串本町役場 産業課 Tel 0735-62-0557

東牟婁郡医師会からのお知らせ

救急講演会「地域の安心と命を支える救急医療」

東牟婁郡医師会では、毎年救急講演会を開催しております。今年はくしもと町立病院共催で、救急医療に加え、住民の皆さまの健康や暮らしに役立つ医療情報についてもお伝えしたいと考えております。

もしもの時に備えて理解を深めていただくため、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。ぜひ、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

■日時 10月10日（土）
14時00分～15時40分

■場所 串本町文化センター
2階会議室A

■その他 入場無料
（申し込み不要）



【プログラム】

14時00分 開会挨拶

・挨拶：東牟婁郡医師会会長 弓場 彰 氏
（弓場皮フ科 院長）

14時05分 講演「命をつなぐ病院前救護」

・講師：古座消防署係長 矢野 敬 氏
（指導救命士）

14時35分 特別講演「次世代型救急医療体制を目指して」

・講師：兵庫医科大学主任教授 平田 淳一 氏
（医学部 救急災害医学講座 Trauma and Acute care 部門）

15時30分 閉会挨拶

・挨拶：東牟婁郡医師会副会長 矢本 秀樹 氏
（やもとクリニック 院長）

◇お問い合わせ先◇ 東牟婁郡医師会 Tel 0735-59-3403

産業課からのお知らせ

「自動通話録音機」の無料貸与について

串本町では、特殊詐欺、悪質商法などの消費者被害を未然に防ぐため、警告メッセージと録音機能付き「通話録音機」を希望者に無料で貸与します。



ご自宅の固定電話に通話録音機をつなぐと、「この電話は、振込め詐欺等の犯罪被害防止のため、会話内容が自動で録音されます。これから呼び出しますので、このままお待ちください」などの警告メッセージが自動で発信者に流れ、会話を録音します。嘘やまぎらわしい説明で勧誘する悪徳業者は電話をかけづらくなります。

■無料貸与の条件(以下のすべてに該当する方)

- (1)機器を設置できる固定電話をお持ちの方
- (2)アンケート調査にご協力いただける方
- (3)次の①、②のいずれかに該当する世帯
 - ①65歳以上の高齢者のみの世帯
 - ②平日の日中において住居に高齢者のみとなることが常態である世帯
- (4)串本町在住で、平成28年度以降の当町の自動通話録音機無料貸与を受けていない方

■募集期間

10月1日（木）～10月30日（金）

■応募方法

自動通話録音機貸与申込書を産業課に提出してください。申込書は、産業課に直接取りに来ていただくか、電話していただければ郵送いたします。

■募集人数

15名程度（応募者多数の場合抽選）

◇お問い合わせ先◇ 串本町役場 産業課 商工・観光グループ Tel 0735-62-0557

串本町地域包括支援センターからのお知らせ

串本地区 オレンジカフェ ～認知症カフェ、高齢者のための相談会～



認知症の方や、そのご家族、住民の方などが気軽に集まり、地域包括支援センターの保健師や社会福祉士に相談できるカフェです。

また今回は、第一生命保険株式会社から、エンディングノートの書き方について教えてください。事前のお申し込みの必要はありません。

- 日時 10月22日(木)
13:30～15:00
- 会場 串本町文化センター
2階 会議室B

今回のオレンジカフェでは、エンディングノート(右の図)の配布や、心と体がリラックするハンドセラピーもあります。

- ハンドセラピー
先着3名(1人15分)



より実際の支援につなげよう！ 「認知症サポーターステップアップ講座」



認知症に関する基礎知識と理解を深め、地域でできる支援につなげるための講座です。

地域で認知症の方々を見守り、支え合うために、できる範囲で、見守り、声かけ等を行うチームオレンジの活動に参加される方は、受講が必要です。

受講者には、右のイラストが描かれた「ピンバッチ」をお渡しします。



- 講師 寺島 真由美
(認知症看護認定看護師)
- 日時 10月30日(金)
13:30～15:00
- 会場 串本町文化センター
2階 会議室A
- 対象 「認知症サポーター養成講座」を受講したことがある方
- 申込期限 10月29日(木)

◇お申し込み・お問い合わせ先◇

串本町地域包括支援センター TEL 0735-62-6005

住民課からのお知らせ

行政相談委員の特設相談所を開設します

9月・10月は
行政相談月間です

行政相談は、行政の仕事や手続き、サービスなどで、「困っている」「こうしてほしい」などの意見や相談をお受けするものです。

総務大臣から委嘱された行政相談委員が、皆さまからの相談をお受けし、その解決のための助言や関係行政機関への連絡など、身近な相談相手として活動しています。串本町においても、行政相談委員が以下のとおり特設相談所を開設します。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。



- 日時・場所 10月21日(水) 13時30分～15時00分
串本町文化センター 2階 会議室B
- 相談委員 二河田 浩之 行政相談委員
濱 正和 行政相談委員

◇お問い合わせ先◇ 串本町役場 住民課 TEL 0735-62-0561

和歌山県からのお知らせ

第5回空き家バンクセミナー&第11回空き家活用相談会

和歌山県では、空き家に関するセミナーと相談会を開催します。利用する予定のない住宅を空き家バンクに登録し、空き家の問題解決に向けて一歩動き出してみませんか？ セミナー終了後には相談会も実施しますので、ぜひこの機会にご相談ください。

参加は無料で、原則予約制となっています(予約に空きがあれば当日でも参加いただけます)。

【開催情報】

- 日 程 令和8年11月21日(土)
- 会 場 那智勝浦町体育文化会館
2階大集会室
(那智勝浦町天満441-8)
- 申 込 二次元コードもしくは下記
のお問い合わせ先へ
- 締 切 10月23日(金)



※本事業は和歌山県から委託を受けた和歌山県地域おこし協力隊が(一社)ミチル空間プロジェクトと連携して実施するものです。

◇お問い合わせ先◇ 和歌山県地域おこし協力隊 TEL 080-9520-9141

※繋がりにくい場合は下記へご連絡ください

東牟婁振興局地域づくり課 TEL 0735-21-9627

【受付時間】9:00～17:45(土・日・祝日を除く)

【第5回空き家バンクセミナー】
空き家問題の現状・わかやま空き家バンクについてのセミナーです。

- 日 時 13:00～14:00
- 定 員 20名程度

【第11回空き家活用相談会】
空き家のお悩み解決に向けて、ご相談をお受けします。

- 日 時 14:15～17:15
- 定 員 8組(1組40分程度を予定)
※空き家活用相談会は、東牟婁地域(新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町)所在の物件を対象とした相談会です。物件所在地に応じて管内市町村担当者が同席する場合があります。

【インフルエンザ(高齢者)】
【新型コロナウイルス感染症】
定期予防接種のお知らせ

10月1日から、高齢者等を対象に、令和8年度のインフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症定期予防接種を実施します。費用の一部を助成しますので、対象者には下記の時期に郵送で個別に通知します。郵送された通知を必ずお読みいただき、接種を希望される方は医療機関にお申し込みください。

【通知時期】
■65歳以上 → 9月末頃
■助成期間中（10月以降）に65歳を迎える方 → 65歳の誕生日前

【備考】
下記の①～④に全て該当する方につきましても助成の対象です。希望する方は、保健センターへ申し出てください。確認後、案内を送付します。

- ①接種時に60歳以上65歳未満
- ②心臓や腎臓・呼吸器に重い病気のある方、もしくはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害を有する方
- ③身体障害者手帳1級をお持ちの方
- ④串本町民

◎予防接種の詳しい情報は、厚生労働省ホームページの「インフルエンザワクチンについて」「新型コロナワクチンについて」をご覧ください。

【子】
子どもインフルエンザ予防接種
費用の一部助成のお知らせ

子どものインフルエンザ予防接種（任意予防接種）に対して、10月1日（木）～令和9年1月31日（日）まで、生後6か月～中学3年生を対象に、接種1回につき2,000円を助成いたします。（中学生の助成は1回のみです）※詳細につきましては、二次元コードからご確認ください。

【保】
10月1日（木）～31日（土）は
「がん検診受診率向上に向けた
集中キャンペーン月間」です

自分自身やあなたを必要とする人のためにも、がん検診を受診しませんか？
「つれもていこら！みんなで検診！！」医療機関で受診できる個別検診がありますので、ぜひ受診しましょう。詳細については二次元コードからご確認ください。
※今年度の集団健診の受付は終了しています。個別検診をご利用ください。

【保】
LUNA（月）ヨガ教室Ⅱ

心と身体をゆったり整えるヨガ教室を開催します。初心者の方でも参加しやすい内容です。ぜひお気軽にご参加ください。
■日程 11月6日、11月20日、12月4日（全て金曜日）全3回コース
■時間 19:00～20:15
■対象 20代～（※全日程参加できる方）
■会場 串本町役場1階 多目的ホール
■講師 ヨガインストラクター 城 千湖 先生
■持ち物 飲み物・汗拭きタオル
ブランケット（クールダウン時に使用）
ヨガマット（貸し出し可能、ただし数に限りあり）
■定員 20名（先着順）
※町主催のヨガ教室に参加したことがない方優先
■申込期間 10月1日（木）～10月30日（金）
■申込方法 二次元コードを読み取りお申込みください
※定員に達し次第受付を終了します。



10月の行事カレンダー

◎イベントや事業の詳細は、各担当までお問い合わせください。

日	曜	内容	担当
1	木	3歳6か月児健診	【子】
2	金	未就園児親子教室「きらきらくらぶ」	【子】
8	木	2歳6か月児健診	【子】
10	土	集団健診（古座小学校）	【保】
11	日	集団健診（串本西小学校）	【保】
16	金	未就園児親子教室「きらきらくらぶ」	【子】
16	金	ピンクリボン啓発活動（エバグリーン・Aコープ）	【保】
20	火	離乳食教室	【子】

【保】
有酸素運動教室 参加者募集

■日時 10月26日（月）13:30～14:30
■場所 串本町立体育館
■申込期限 10月21日（水）
■定員 35名（先着順）
■持ち物 室内シューズ・タオル・飲み物・マット
■申込方法 二次元コードを読み取りお申し込みください
（10月1日から申込可）
※定員に達し次第受付を終了しますので、ご了承ください。

【子】
産前産後サポート『リカバリーヨガ』

これからの子育てに向けた体力づくりと心のリフレッシュをしませんか？
■日時 10月29日（木）10:00～11:30
■場所 串本町役場1階 多目的ホール
■スタッフ ヨガインストラクター 城 千湖 先生 町助産師
■対象者 産後4か月頃から12か月頃までのお母さん（赤ちゃんも一緒にご参加いただけます。）
■持ち物 飲み物・汗拭きタオル・母子健康手帳
※動きやすい服装でお越しください
■申込方法 電話または二次元コードからお申し込みください
■申込期限 10月26日（月）

お申し込み・お問い合わせ先はマークをご確認ください。
【保】 保健センター 62-6206
【子】 子育て世代包括支援センター 67-7007
【地】 地域包括支援センター 62-6005

日	曜	内容	担当
22	木	オレンジカフェ（串本地区）	【地】
22	木	4・10か月児健診	【子】
26	月	有酸素運動教室	【保】
29	木	産前産後サポート「リカバリーヨガ」	【子】
30	金	認知症サポーターステップアップ講座	【地】
31	土	集団健診（役場）	【保】

健康ポイント付与メニュー →

【子】
離乳食教室を開催します！

栄養士と一緒に調理実習・試食しながら気軽にお話しませんか？
■日時 10月20日（火）13:30～15:00
■場所 串本町文化センター 1階調理室
■対象者 1歳までの子どもの保護者
※お子さんは調理室隣の和室でお預かりします。
■持ち物 エプロン・ハンドタオル・母子手帳
■申込期限 10月16日（金）
■申込方法 二次元コードを読み取りお申し込みください

【子】
HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチン
高校一年生相当女子の方の
定期接種について

■対象 平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ的女子
■期限 令和9年3月31日まで
■回数 3回（約10万円が公費無料）
全回数を接種完了するまでに、約4～6か月かかるため、11月中の開始が最終となります。
接種を希望する方は、体調や医療機関の休診日等を考慮した早めの接種スケジュールをご検討ください。
詳しくは、二次元コードを読み取りご確認ください。

令和8年串本町議会第3回定例会が9月1日に招集され、会期を9月17日までの17日間として開会されました。

開会后、田嶋町長より諸報告があり、続いて諸議案について提案理由の説明がありました。



被災地への支援

7月28日に発生しました熊本地震および8月13日に発生しました千葉県豪雨災害により、尊い命を落とされた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、全ての被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。本町におきましても、7月31日から熊本地震災害義援金を募っており、使用した水を繰り返し利用できる循環型温水シャ



町役場で実施している義援金受付の様子

ワー2基を熊本県の被災地に貸し出しました。また、り災証明書発行及び住家被害認定調査業務の事務職員派遣につきましても、9月6日から9月12日までと9月11日から9月17日にかけて、それぞれ1名ずつ支援業務に従事する予定としております。

私たちはいつ、いかなる場所で自然災害が発生してもおかしくない状況に直面しており、引き続き被災された方々への支援にできる限り協力してまいります。

串本町の防災対策

本町におきましても、これまで避難路整備など様々な取り組みを進めてまいりましたが、今回の大災害により、改めて自然の脅威と、より一層の日常の備えの必要性を認識したところであり、本議会における補正予算としまして、避難所としても利用する潮岬小学校体



空調整備を行う潮岬小学校体育館

育館の環境改善のための空調整備費と、トイレカー1台分の購入費を計上しております。

トイレカーにつきましては2台の導入を計画しており、早期整備が必要であると考えますが、財源も考慮し、例年、国の補正予算が計上されている交付金の措置状況をみながら、今年度の追加購入を検討してまいります。

令和8年 第3回定例会 諸報告

■スペースキャンプ inわかやま



スペースキャンプに参加した皆さま

去る7月24日から27日の4日間、公益財団法人日本宇宙少年団による「スペースキャンプ inわかやま」が開催されました。スペースキャンプは、鹿児島県種子島や茨城県つくば市で行われていますが、日本宇宙少年団創立40周年ということから、今回初めて民間ロケット発射場がある当町で開催されました。全国から宇宙に関心を持つ児童30名が参加し、うち2名は地元小学生が「串本枠」として参加されました。

参加者は、宇宙ふれあいホール Sora Miruをはじめ、ジオパークセンター、串本古座高校、串本海中公園などで、実践的な宇宙飛行士訓練プログラムを受講されました。地質調査訓練、人工衛星追尾パラボランテナ操作体験、スノーケリングによる無重力模擬訓練など、本町の施設と自然環境を活かした多角的な体験学習に、参加者からは充実した感想が多数寄せられました。



「河内祭のタベ」で賑わう様子

■夏の観光イベントについて

7月26日には、「熊野水軍古座河内祭りのタベ」と、橋杭ビーチサマーフェスタが同日開催され、多くの皆さまに楽しんでいただきました。河内祭りについては、6月3日に紀伊半島南部を襲った台風6号の影響により、河原へ降りる通路の破損や護岸の崩落などが発生し、開催が心配されましたが、和歌山県による復旧工事が行われたことで、無事に開催することができました。



サマーフェスティバルの「水上ゴザ走り」

また、8月1日に開催された串本節総踊りには13チーム、約300名が参加しました。続いて開催された花火大会では、天候にも恵まれ、約4,000発の花火が打ち上げられ、多くの皆様から大変好評をいただきました。翌日には、ビンゴゲーム大会やサマーバンドライブ、巡視船体験航海が行われ、町内外から多くの方々にご参加いただきました。

今後も、関係団体と連携しながら、各種イベントを通じて串本町の魅力を発信し、観光振興につなげてまいります。



串本まつりの「串本節総おどり」の様子

ついに
4回目！

くしもと地域食堂プロジェクトを実施しました！

いつも 今回は出雲地区！

こんにちは。
産業課所属
石山靖子です。

8月29日、出雲集会所で「くしもと地域食堂プロジェクトin出雲」を開催しました。この取り組みは、コロナ禍をきっかけに機会が減ってしまった「みんなでごはんを食べる」という関わりを通じて、食育・健康づくり・子ども&高齢者の居場所づくり・防災・地域資源の見える化等、多様な目的を持たせ、地域の方々と相談して企画しています。皆さまの協力があり、今回で4回目の開催となりました。

串本まちづくり交流会



みんなでごはん♪



地域食堂という取り組みは、

地域おこし協力隊として移住の受け入れや、空き家の利活用に関する業務に携わっている中で、次のような考えに至ったことから始まりました。

・外から人を呼ぶ取り組みをする一方で、この町に住んでいる人の転出をくい止められていないのではないかと
・住んでいるひとりひとりが幸せだと感じられるまちづくりを、みんなで実践できないか



町内で収穫した食材も使用し、炊きこみご飯とそうめんをご用意しました。



住

んでいる人が自分の住む町に誇りと愛着を持ち、楽しく過ごしていれば、自然と移住者も輪に入りやすくなり、この地域に魅力を感じ、「ここに住み続けたい」「ここで子育てをしたい！」という人がやってくる気になります。

この地域食堂では、串本の人にあらためて串本の魅力を伝える機会としても活用し、内外に**串本ファン**を増やしていきたいです。

ーイベントを通じて、やりたいことにチャレンジしたり、地域の中で顔見知りになり、声をかけあえる関係性を育んでいくことが、まちづくりそのものにつながるー

私

はこの想いで、地域の方に支えてもらいながら、町内各地でこの取り組みにチャレンジしています。おかげさまで参加者の多くの方から、「楽しかった」「また参加したい」という声をいただいています。私自身も楽しみながら、みんなでごはんを食べて、町を元気にしていきたいです。



みんなで準備した流しそうめんは、子どもたちに好評でした。

～これまでの開催～

第1回 潮岬



第2回 田原



第3回 橋杭



次回は和深で 開催予定！

～ 令和9年1月30日(土)～

必要な知識や技能を習得できる講座

ハローワークに求職申込をし、所長から受講のあっせんを受けることができます

10月5日(月)～10月27日(火)

10月は8月・9月分の児童手当の定期支払月です。

10月9日(金)

▼お問い合わせ先

串本町役場 こども未来課

Tel 0735-67-7027

▼訓練期間

10月5日(月)～10月27日(火)

▼募集期間

10月5日(月)～10月27日(火)

▼対象者

ハローワークに求職申込をし、所長から受講のあっせんを受けることができます

▼概要

ワード、エクセル、Web等に関する知識や操作方法、一般事務職に必要な知識やビジネスマナー等を習得します。パソコン初心者・未経験者も受講できます。一定の要件を満たす場合は給付金の支給申請が可能です。

▼お問い合わせ先

ハローワーク串本

Tel 0735-62-0121

パートタイム・有期雇用労働者に関するルールが変わります

お知らせ

児童手当定期支払

です。詳細はハローワーク串本まで。

▼訓練コース名

OA事務・Web科(串本)(定員8名)

▼概要

ワード、エクセル、Web等に関する知識や操作方法、一般事務職に必要な知識やビジネスマナー等を習得します。パソコン初心者・未経験者も受講できます。一定の要件を満たす場合は給付金の支給申請が可能です。

11月19日(木)～令和9年2月18日(木)

▼受講費用

無料(テキスト代は受講者負担)

▼訓練実施施設

オフィスメイト株式会社串本教室(串本町潮岬)

▼その他

定員を超える申し込みがあった場合は選考試験を実施(試験日は11月9日(月))



お知らせ

INFORMATION

火災件数(1月からの累計)



建物	2件
林野	1件
その他	2件
合計	5件

※令和8年8月末現在

救急件数(1月からの累計)



交通	35件
急病	574件
その他	215件
合計	824件

※令和8年8月末現在

串本町の人口と世帯

令和8年8月末現在(前月比)

人口	13,209人(-20)
男性	6,306人(-9)
女性	6,903人(-11)
世帯	7,667世帯(-6)

よろこびかなしみ

(8月受付分 敬称略)

※ご本人・ご家族から希望があった方を掲載しています。掲載を希望される方・されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。

濱地	伏見	坂本	土屋	畑野	深海	堀切	更家	田中
良昭	丈補	悟博	繁男	一輝	輝明	寛寛	則忠	亜沙美
93	90	68	77	99	80	85	79	84
潮岬	中湊	和深	潮岬	有田	上原	和深	闌野川	闌野川
93	90	68	77	99	80	85	79	84
潮岬	中湊	和深	潮岬	有田	上原	和深	闌野川	闌野川



ご冥福をお祈りいたします

岡本	田和
早紀子	晃太郎
古座川町	出雲



いつまでも幸せに

永石	宮崎	藪根
颯	透綺	禾彩
貢大	瑞樹	謙志
大島	サンゴ台	西向



お誕生おめでとう

事業主におけるハラスメント防止対策が強化されます

10月1日から、改正労働施策総合推進法および改正男女雇用機会均等法が施行され、事業主における以下の防止措置が義務化されます。

- カスタマーハラスメントの防止措置
- 求職者、インターンシップ参加者等に対するセクシュアルハラスメントの防止措置

※詳細については、和歌山労働局雇用環境・均等室へお問い合わせください。

■厚生労働省
ホームページ
(ハラスメント対策)



■リーフレット
二次元コード
(PDFファイル
が開きます)



◇お問い合わせ先◇

和歌山労働局雇用環境・均等室
Tel 073-488-1170

献血にご協力ください

次の日程で献血を行います。ご協力をお願いいたします。

- 日時
10月15日(木)
13:30~16:00
- 主催
串本ライオンズクラブ
- 場所
くしもと町立病院
- ◎お問い合わせは
福祉課まで
(Tel 62-0562)

10月は里親月間です。

「里親月間」は、里親制度を広く知ってもらうための全国的な啓発期間です。

さとおやパネル展

里親制度をわかりやすくパネルで説明しています。

串本町役場1階

10/1(木)~30(金)

店外キャンペーン

さとおやミニ説明会

里親制度についてお話しします。誰でもお気軽にお越しください。

10/1(木)・14(水)・21(水)・30(金)
串本町役場 10:30~13:00

＼ほっとグッズを配布します／

10/28(水) 11:00~12:00 Aコープ VASEO

田辺市城山台5-1 TEL 0739-34-2735 里親支援センター ほっと

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

祭りを支える人たち



申本町長 田嶋 勝正

あと一週間余りすると、旧申本町の各地で秋祭りが始まります。近頃は参加する人も少なくなったと言われますが、伝統を守り次の世代に受け継ぐため、若い人から年配の方まで連日、公民館や宿で稽古に励んでおられます。皆さんの熱意に心から感謝を申し上げます。

祭りの話題で真っ先に思い浮かぶのが、以前和歌山県議会議員を務めておられた前芝雅嗣さんです。長くお付き合いをさせていただいておりますが、心から祭りを愛しておられる方で、一緒にするとその思いが伝わります。

毎年元日になると申本の潮崎本之宮神社で歳旦祭が行われ、家内安全や無病息災などを願う神事が執り行われます。私も前芝さんと一緒に参加させていただくのですが、獅子舞が始まると「奉納舞の最初は幣の舞、左手に幣、右手に鈴を持って四方を祓い清めるんや、昔から新人が舞わす演目や」と、まるでご自身が舞わすかのように熱心に話されます。私も若い頃、一度だけ獅子舞の稽古に挑戦したことがあります。しかし何度稽古を重ねても思うように舞うことができません。最後に

は長老から「田嶋くん、獅子で鷹を舞わせと言ってるのに、トンビ舞わしてどうすんねん」と笑われ、その時どうやら私には獅子舞のセンスはないんだと悟ったことを今でも思い出します。

前芝さんが実際に獅子舞を舞わす姿を見たことはありませんが、串本節や盆踊りを踊る姿を見ていると「なるほど」と感じるがあります。笛や太鼓の音に合わせて正確に踊るだけではなく、一つ一つの所作に自然な味があるのです。祭りで耳にする前芝さんの「掛け声」や「はやし言葉」にも、長年祭りと向き合ってこれられ、身に付いた独特な祭りのセンスを感じます。

人には生まれ持った感性もあれば、好きだからこそ続けられ、努力を重ねることで磨かれていく力もあります。その二つが重なり合って、その人らしい味わいが生まれるのだと思います。

祭りを支え続けてくれる多くの方々の情熱と積み重ねがあるからこそ、それぞれの地域の祭りは今日まで続けてこられたのでしょう。今年の秋祭りも各地区で賑やかに執り行われ、地域の伝統文化がこれからも末永く受け継がれていくことを心から願っています。

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

和歌山地方法務局 新宮支局からのご案内

◎遺言書保管推進週間のご案内
遺言書制度とその活用方法を法務局職員が説明します。

▼日時
10月19日（月）～10月23日（金）
午前10時～午後4時
※1人30分程度

▼会場
和歌山地方法務局新宮支局
新宮市緑ヶ丘3丁目2-64

パート・有期雇用労働者の待遇改善等のため、関係法令等が令和8年10月1日に改正されます。主な改正点は次の通りです。

- ・雇入れ時の労働条件明示事項に「待遇の相違の内容・理由等に関する説明を求めることができる」旨の明示を義務付け
- ・賞与や手当等の待遇差に関する考え方の明確化（同一労働同一賃金ガイドライン）
- ・待遇に関する説明方法の具体化

※詳しくは、厚生労働省の同一労働同一賃金特集ページをご確認ください。



相談

移動県民相談の 開催について

▼日時
10月21日（水）
午後1時～午後4時
（相談時間は1件につき約20分）

▼場所
東牟婁振興局（新宮市）

▼内容
土地・建物、借地・借家、相続、離婚、金銭関係、損害賠償などの法律問題（弁護士が無料で相談）および行政相談

各種相談について

▼事前受付・お問い合わせ先
10月7日（水） 午前9時から
※東牟婁振興局 総務県民課へ
電話予約（先着9名）
Tel 0735-21-9607

◎人権・行政相談

▼日程等
10月15日（木）
会場…申本町文化センター
2階 会議室B
※受付時間は、
午後1時30分～午後3時です



今月の納税

▼納期限 11月2日（月）

- ・町県民税（3期）
- ・国民健康保険税（4期）
- ・介護保険料（7期）
- ・後期高齢者医療保険料（4期）

※納期内に納付されない場合は、地方税法に基づく延滞金に加算されます。納税はお早めに。

※お問い合わせは税務課まで。
Tel 0735-62-0586

【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

つながる未来！紀勢本線と特急「くろしお」

～新宮白浜間の鉄道利用促進にご協力ください～

オーシャンアロー
デビュー30周年！



私たちの暮らしを支え、地域の絆を結んできたJR紀勢本線。

10月14日の「鉄道の日」を機に、毎日の通勤・通学、そしてちょっとしたお出かけに、あらためて今、特急「くろしお」や列車を利用してみませんか？沿線自治体やJR西日本などで行う「紀勢本線活性化促進協議会 新宮白浜区間部会」では、新宮～白浜間を中心に、利用促進に向けたさまざまな取り組みを実施しています（国交省補助金を活用して実施）。

■ 特急くろしお増便実証実験（注）

＜期間＞4月1日～令和9年2月25日（予定）
月～木曜に1往復増、合計1日6往復に！

■ 鉄道利用促進補助

新宮～白浜間を利用し、校外学習・教育旅行・スポーツ合宿での団体利用に対し、新宮～白浜間の運賃相当額（乗車券・特急券）を全額補助！



■ 紀南くろしお乗り放題特急券

1ヶ月間、新宮～白浜間の特急「くろしお」が何度でも利用可能！

＜販売価格＞17,000円
（補助適用で実質12,000円）

＜販売期限＞

令和9年1月31日まで

＜利用期限＞

令和9年2月28日まで



（注）串本駅発の増便 → ■大阪方面行 15：57 ■新宮方面行 12：56
古座駅発の増便 → ■大阪方面行 15：49 ■新宮方面行 13：05

※「鉄道利用促進補助」「紀南くろしお乗り放題特急券」の詳細は、二次元コードを読み取りご確認ください

皆さまの乗車が、鉄道の未来を支える力に！
今こそ、「特急くろしお」をご利用ください！

紀勢本線活性化促進協議会 新宮白浜区間部会

【広告】 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。



広報くしもと

KUSHIMOTO The Public Information Magazine

No.258

令和8年10月1日発行
編集・発行／和歌山県串本町役場企画課
〒649-3592
和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台6900番地5
TEL (0735) 62-0556

ホームページ <https://www.town.kushimoto.wakayama.jp/>
メールアドレス kikaku@town.kushimoto.lg.jp